



稲西っ子

学校の教育目標

「豊かな心で ねばり強く やりぬく子」

○よく考える子【知】

○認め合い高まる子【情・意】

○進んで体を鍛える子【体】

平成 29 年 10 月 11 日発行

○運動会で培った力を更に活かしてステップアップ

2学期の始業式後に行った結団式から1ヶ月余り。運動会のスローガンを受けて、それぞれの学級で、子ども達一人一人が運動会に臨むめあてを立てて、学年競技、演技の練習、応援練習、係活動等に取り組んできました。特に時間を意識して活動に取り組むこと、できる限り子ども達自らが考え、主体的に取り組むことを求めてきました。

仲間とともに力を合わせて取り組むことの難しさを感じつつも、一緒に取り組むことのおかげがえのない宝物を得ることができたのではと思っています。

運動会当日は、「はげまし合い 最後まであきらめずに 力いっぱい 優勝を目指そう」の姿が随所に見られました。競技中の「がんばれ」のかけ声。転んでも立ち上がり、最後まであきらめずゴールを走りぬげる姿。そしてその姿への惜しみない温かい拍手の渦。動きをそろえることに徹し、集団の一員として動く演技。体一杯使って振り絞るように出した応援合戦の声。任せられた仕事について、責任持って最後まで果たそうと努める真剣な表情……。



結果として、今年度の運動会は、総合優勝、応援優勝ともに白団が制しました。白団の万歳とともに、赤団からの拍手。優勝を目指して、子ども達一人一人がともに赤白に分かれて取り組んできましたが、結果発表後は、白団、赤団ともに頑張りきれたという満足感がどの子の表情にもあふれていました。きっと自らの運動会の取組、がんばった自分に対して拍手を送っていたことでしょう。勝ち負けを越えたところに子ども達の思いは向かっていきました。

「動」の運動会後は、落ち着いた生活の中で、運動会を通して培ってきた力を活かし、自ら考えて主体的に取り組む機会を増やししながら、学習をはじめ、掃除、あいさつの日常生活を大切に、「静」を意識した生活づくりを目指していきます。6年生は、卒業まで残り半年となりました。学校の顔として下学年の手本となる言動を常に考えてきてくれています。「パワーアップいなにし」の合言葉を大切に、稲羽西

小学校の伝統である「あいさつ」「そうじ」のパワーアップ、仲間とともに学び合う学習姿勢のパワーアップ、相手の気持ちを考え行動する「思いやりの心」のパワーアップ……。充実した学校生活が送れるように努めていきます。



○運動会のご参観、ありがとうございました。

保護者の皆様、祖父母の皆様、そして来賓の皆様をはじめとする地域の皆様、早朝より、ご参会いただきありがとうございました。惜しみないご声援や温かい拍手もさることながら、参観マナーの素晴らしさに感謝いたします。子ども達の活動の妨げにならないようにと決められた場所で譲り合いながらのカメラ・ビデオ撮影、体育館・トイレの心遣いが伝わる利用、パラソル等の使用制限など、ご不自由をかけたことでしたが、よく遵守していただきました。ゴミの持ち帰りにもご協力いただけたことに感謝です。

子ども達もとてもマナーよく、そして元気いっぱいに運動会を行えました。これもひとえに皆様のこうしたご配慮の賜物で、皆様のお手本の姿あつてのことです。ありがとうございます。どうぞ今後とも学校教育へのご理解、ご支援をいただきますよう、お願いいたします。